

小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会の事業概要

【議会見学会・意見交換会とは】

市議会をより身近に感じてもらうために議会見学会と議員との意見交換会を実施している。

- ・対象者：小学3年生～高校3年生
- ・実施方法：「対面(来場)型」及び「オンライン型」
- ・実施内容：① 対面（来場）型
⇒参加者に議会へ来てもらい、議会の仕組みのレクチャーや議場・議長室・委員会室などの見学、議員（広報委員のメンバー）との意見交換を対面にて実施する
- ② オンライン型
⇒Web 会議サービス「Zoom」を使用して、議会の仕組みのレクチャーや議場・議長室・委員会室などの見学、議員（広報委員のメンバー）との意見交換をオンラインにて実施する

【開催の経緯】

- ・平成 23 年：広報委員会が常任委員会化された際に、当時の委員から提案があり、自身が小学生の時に学校の社会科見学として実施されていた市議会見学会が、もう何年も行われていないことから、議会を身近に感じてもらうため、議会が独自の議会見学会を実施することについて、協議し、実施することが決定した。
- ・平成 24 年：3 月に小中学生を対象とした「第 1 回議会見学会」を実施
- ・平成 25 年：子どもたちの自由研究として使えるように開催時期を夏休み期間中に変更
- ・平成 28 年：18 歳選挙権開始に伴い、高校生も参加の対象とすることを協議し、翌年度から高校生も対象とすることを決定した。

【オンライン型導入の経緯】

- ・令和 2 年：新型コロナウイルス感染拡大により来場での開催が困難な状況となったことから、オンラインでの実施を検討し、10 月に初めてオンラインによる議会見学会・意見交換会を実施した。
- ・令和 3 年：当初は、1 日目を来場型、2 日目はオンライン型での実施を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、令和 2 年度と同様にオンライン型のみの実施とした。
- ・令和 4 年：前年同様に 1 日目を来場型、2 日目はオンライン型での実施を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、オンライン型のみの実施とした。

【参加人数の実績】

小学生

回数	開催日	日数	参加人数
第1回	H24.3.28～29	2日	4人+(中3人)
第2回	H24.6.15	1日	4人+(中1人)
第3回	H24.8.22～23	2日	10人+(中2人)
第4回	H25.8.21～22	2日	10人+(中2人)
第5回	H26.8.4～5	2日	11人+(中4人)
第6回	H27.8.18～19	2日	48人+(中10人)
第7回	H28.6.15	1日	8人+(中2人)
第8回	H28.8.17～18	2日	56人+(中13人)
第9回	H29.8.17～18	2日	77人
第10回	H30.8.16～17	2日	82人
第11回	R1.8.21～22	2日	91人
第12回	R2.10.25 オンライン開催	1日	79人
第13回	R3.8.17～18 オンライン開催	2日	48人
第14回	R4.8.19 オンライン開催	1日	45人

中学生・高校生

回数	開催日	日数	参加人数
第1回	H29.8.17～18	2日	24人(中8人・高16人)
第2回	H30.8.16～17	2日	86人(中67・高19)
第3回	R1.8.21～22	2日	32人(中17・高15)
第4回	R2.10.25 オンライン開催	1日	14人(中10・高4)
第5回	R3.8.18 オンライン開催	1日	6人(中3・高3)
第6回	R4.8.19 オンライン開催	1日	1人(中1・高0)

【その他】

当日の様子

【議会の仕組み紹介】



← 広報委員長が議会の仕組みを説明している様子

【オンライン施設見学会】



← オンライン施設見学会の様子

【グループセッション（1グループ4～5名）】

【お話し会・意見交換会】



← 議員と児童のお話し会の様子
(小学生)

議員と生徒の意見交換会の様子
(中学生)

